

平成 25 年度
事業報告

社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会

総 括

平成 25 年度は、平成 24 年 3 月に策定した「豊島区民地域福祉活動計画」の 2 年度目でした。そこで、さらなる計画の具体化を目指して、区政連絡会、各地区民生委員・児童委員協議会、青少年育成委員連合会ならびに関係団体への説明会や区民ミーティングを積極的に活用して普及・啓発に努めました。

また、「地域福祉活動計画」の理念・目標を遂行するために組み立てられた 15 の主要事業を着実に実施してまいりました。

(1) 区民ミーティングについては、「地域文化創造館」や「区民ひろば」を会場に、8 か所で各 2 回、計 16 回開催し、各地区で出された意見を基にテーマごとの話し合いを行いました。話し合いのテーマは、平成 23 年 3 月の東日本大震災の発災以来、防災対策への関心が高まっています。また、課題となっている高齢者への見守り活動など、地域での身近な問題が熱心に話し合われました。

(2) コミュニティソーシャルワーク事業は、3 圏域から 1 圏域増やし 4 圏域に拡大、6 名から 8 名に拡充増員しました。圏域をさらに拡充したことにより、「福祉相談」や「要援護家庭の子どもへの学習支援」に、よりきめ細かく対応するとともに、「町会の見守り活動への支援」、「災害時等の要援護者の問題を考える学習会や座談会」などにも、幅広い展開を図ることができました。

コミュニティソーシャルワーカーの役割についても、区民の認知度が徐々に高まってきており、個別支援につながる情報提供も増えています。また、地域福祉サポーターの活動開始とともに、相互の連携が始まりました。

(3) ボランティアセンターでは、ボランティア入門講座の開催や、活動先の紹介などを行いました。企業や学生にボランティア活動を呼びかけましたが、さらに力を入れてまいります。

また、災害ボランティアの育成にも力を注ぎ、「災害ボランティア養成講座」を 3 回開催し、登録者も 54 名となっています。「災害ボランティアセンター立ち上げの図上訓練」も行いました。

(4) 福祉サービス権利擁護事業については、地域福祉権利擁護事業の利用者が増えています。

また、社会福祉協議会が後見監督人として後見活動の支援を支障なく実施できるようにスキルアップを図ってまいります。

(5) 本協議会は、会費、寄付、募金が主な自主財源ですが、年々、確保が困難になってきています。

会員増強や共同募金は、町会・自治会、民生委員・児童委員のお力添えを基本としながら、企業等の団体への働きかけも計画的に行い増収に努めていかなければなりません。

平成25年度 主要事業報告

平成25年度 重点項目

◇創立60周年記念式典の挙行

豊島区民社会福祉協議会は、まだ戦後の混乱期が続く、昭和28年8月28日に、社会福祉活動を区民自らが推進していくために、町会役員や民生委員をはじめとする有志の方々が発起人となって設立されました。

その後、地域社会の要請に応え、地域福祉の飛躍的發展を期するために昭和37年10月24日に法人化し、現在に至っています。

この60周年の節目の年を区民皆様と一緒に祝い、新たな一步を踏み出すために記念式典を挙行了しました。なお、この記念式典に合わせ、法人の名称を「豊島区民社会福祉協議会」に変更しました。

開催日時	平成25年5月19日(日)午前9時30分～午後12時40分
参加数	延707名
会場	豊島公会堂
オープニング	映像で見る60周年の放映、混声合唱団みみずくの合唱
第一部	式典(午前9時45分～午前11時15分) 社協の名称変更の発表、感謝状・表彰状贈呈、箕輪町社協・和光市社協との災害時相互応援協定調印式、キャラクターの紹介ほか
第二部	記念コンサート(午前11時30分～12時40分) 青島広志氏・小野勉氏による「60年昔を考えるコンサート」

◇地域福祉サポーターの導入

平成25年度中に、18歳以上の区民なら誰でも参加できる地域福祉サポーターを50人養成することとして、その仕組みの周知と募集を開始しました。

区や社協の広報紙で区民に広く周知するとともに、区民ミーティングをはじめ各地区の民生・児童委員協議会や区政連絡会等での説明に努め、多くの賛同を得ることができました。

平成26年2月に地域福祉サポーターの希望者を対象とした研修を2回開催し、地域の福祉課題を共有し、解決に向けて活動できる新たな支え合いの人材を、66人養成しました。

研修修了後、地域福祉サポーター登録証を交付しました。

(地域福祉活動計画の重点事業)

◇ コミュニティソーシャルワーク事業の充実

平成21年度に1圏域でモデル事業として開始したコミュニティソーシャルワーク事業は、区民ひろばに活動拠点を置き、平成24年度には3圏域に拡大しました。平成25年度はさらに1圏域を拡大し、4か所の区民ひろば（中央圏域の「区民ひろば朋有」、いけよんの郷圏域の「区民ひろば池袋」、アトリエ村圏域の「区民ひろば富士見台」、菊かおる園圏域の「区民ひろば西巣鴨第一」）に展開しました。

関係機関と連携した処遇困難ケースの個別支援、要援護家庭の子どもたちの学習支援、サロン活動や高齢者等見守り活動といった見守り活動の支援のほか、新しく創設した地域福祉サポーターとともに、区民の生活課題を区民の協力のもとに解決してまいりました。

（地域福祉活動計画の重点事業）

◇ 災害ボランティアセンター支援事業の強化

災害時に備え、災害ボランティア養成講座を実施し、登録者を増やしました。また、登録者に対しては、区の要援護者支援対策の現状や要援護者体験を通して支援方法を学ぶ研修会を実施しました。また、災害ボランティアセンター立ち上げの図上訓練を実施しました。

東日本大震災の被災者支援では、区内避難者の全戸訪問を7月に実施しました。被災者のためのサロン2か所の運営も継続して行っています。

◇ 経営基盤の確立

会費、寄付、募金の三つの主な自主財源の使い道を明確により分かりやすく説明し、社会福祉協議会や地域福祉への理解を得て、少しでも多くの財源確保に資するよう努めました。

（1）社会福祉協議会の各事業は、区民や団体の支援ならびに協力を得ながら事務局職員が担っていますが、この事業活動を行う職員が力量を発揮し、効率的で効果的な業務執行を行うよう努めました。

（2）区内全域に地区担当職員を配置し、区民ミーティングの開催や地域での事業等に参加するなど、社会福祉協議会の顔が見えるようにしました。

職員が積極的に地域に出ていくことにより、事務局職員のより一層の能力向上と育成が図られて、経営基盤が充実するよう努めました。

豊島区民社協の運営目標

豊島区民社協は、子どもから高齢者まで誰もが
安心して暮らせる地域づくりに向けて

- 1 支え合い、助け合いの気持ちが育まれるよう各種の事業を行います。
- 2 区民へ豊島社協への参画を促すとともに、幅広く各分野の団体等と連携し、豊島区内に福祉のネットワークをつくります。
- 3 支援を必要とする区民に対し、その人の抱える困難を理解するとともに、その人らしさを尊重する立場に立って支援サービスを、心を込めて行います。
- 4 豊島区民社協の運営及び事業経費は、多くの区民の善意によって賄われていることを常に忘れず、その善意を生かすよう、効率的な執行に努めます。

基本理念 優しさと強さが響きあう福祉のまち

基本理念の実現に向け、豊島区民社会福祉協議会の主な事業を5つの「めざすまちの姿」に分類して事業計画を作成いたしました。

めざすまちの姿 I. 誰もが安心して暮らせるまち

子どもの登下校時の安全性や高齢者・障がい者・子育て中の者・外国人が地域で自分らしく生活していくための環境づくりが課題となっています。

誰もが安全で安心して暮らしていけるまちづくりは、地域福祉活動の中で最も大切な目標だと考え、事業を実施いたしました。

(1) 区民ミーティングの実施（重点事業）

事業目標	子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らせるまちづくりの推進を図ります。 また、社会福祉協議会、関係団体等とのよりよいパートナーシップのもとに区民主体のコミュニティを形成します。			
事業内容	区民ミーティングを8圏域ごとに定期的を開催します。			
実績	区民ミーティングの実施			
	<日程> 第1回 8月24日～10月12日の間 全8回 第2回 3月1日～3月20日の間 全8回 <対象> 区民 <実施方法> 高齢者総合相談センターの8圏域を単位とする。			
	地区	日程	会場	
	菊かおる園	9月28日(土)	西巣鴨区民集会室 (区民ひろば西巣鴨第一内)	23名
		3月15日(土)	巣鴨地域文化創造館	26名
	東 部	10月12日(土)	南大塚地域文化創造館	19名
		3月8日(土)	駒込地域文化創造館	18名
	中 央	9月21日(土)	区民ひろば上池袋	25名
		3月15日(土)	区民ひろば朋有	23名
ふくろうの杜	9月28日(土)	雑司ヶ谷地域文化創造館	15名	
	3月1日(土)		20名	

	豊島区医師会	9月21日(土)	区民ひろば西池袋	21名		
		3月15日(土)		15名		
	いけよんの郷	9月20日(金)	池袋第二区民集会室	30名		
		3月7日(金)		31名		
	アトリエ村	9月14日(土)	区民ひろばさくら第一	34名		
		3月20日(木)		36名		
	西部	8月24日(土)	区民ひろば千早	45名		
		3月1日(土)		36名		
	参加者数		第1回	212名		
			第2回	205名		
懇談会 開催回数	年度	24(実績)	25(実績)	26	27	28
	人数	16(16)	16(16)	32	32	32

(2) 地域ごとの生活マップづくり

事業目標	・高齢者、障がい者、子育て中の者、外国人が地域で買い物や移動するときに便利な地図を作成します。					
事業内容	・外出が困難な方でも地域の支えあいでも外出が可能となるよう、公園、トイレ、商店、駅などのルートを示した地図を作成し、配布します。					
実施方法	・区民のみなさんとともに地域を調査し、高齢者、障がい者、子育て中の者、外国人等の意見を聞きながら作成します。					
マップ作成 時期	年度	24	25(実績)	26	27	28
	策定	→	未完成 →			

(3) 社会貢献型後見人(市民後見人)の育成(重点事業)

事業目標	・高齢になっても障がいがあっても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、高齢者や障がい者等の権利が守られる体制を整備します。
------	--

事業内容	・成年後見制度を利用したくても、後見人を受任できる親族がいなかったり、経済的理由で適切な後見人が見つからない傾向にあるため、区民の中で権利擁護に理解と意欲のある方を、社会貢献型後見人（市民後見人）として育成します。					
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会等が、区民の中から、権利擁護に熱意のある方を推薦し、東京都が実施する養成講習を受講します。 ・社会福祉協議会は、講習修了者を後見活動メンバーとして登録し区の福祉分野の研修や高齢者、障がい者の権利擁護の実務研修を行います。 ・適任者を、後見人候補者として家庭裁判所に推薦します。 					
後見活動メンバー登録者	年 度	24（実績）	25（実績）	26	27	28
	人 数	10（8）	15（9）	20	25	30

※講習修了者13名のうち、後見活動メンバーとして登録中および登録予定の者…9名

（４）リボンサービス事業

事業目標	<p>誰もが安心して暮らせるよう、地域の方々の参加、協力を得、日常生活に不便を感じている高齢者や障がい者に対し、家事援助などのサービスを提供し、自立支援を図ります。</p> <p>①協力会員に対する研修を充実させ、質の高いサービス提供を図ります。</p> <p>②説明会などを通じて、広く区民への参加を促します。</p>																
事業内容	<p>①日常生活において様々な理由で支援を必要とする方に、家事援助・外出支援サービス等を提供します。</p> <p>②協力会員研修会（入門・実技）、交流会を実施します。</p> <p>③在宅福祉サービス事業運営委員会を開催します。</p> <p>④会報「在宅福祉サービス通信」を発行します。</p>																
実 績	[会員数]																
		25年度		24年度													
		会員数	内新規	会員数	内新規												
	利用会員	632名	176名	584名	156名												
	協力会員	273名	42名	319名	52名												
	賛助会員	135件	0件	144件	2件												
	[サービス提供実績]																
		25年度		24年度													
	提供日数	9,622日		9,079日													
	提供時間	15,407時間		14,687.5時間													
	提供件数	13,667件		13,655件													
	利用料	10,988,120円		10,445,101円													
	謝礼金	11,017,254円		10,550,452円													
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">主なサービス内容</td> </tr> <tr> <td>・掃除・整頓</td> <td>5,867件</td> </tr> <tr> <td>・話し相手</td> <td>1,488件</td> </tr> <tr> <td>・外出介助</td> <td>2,313件</td> </tr> <tr> <td>・買物等</td> <td>1,187件</td> </tr> <tr> <td>・食事の支度</td> <td>821件</td> </tr> </table>					主なサービス内容		・掃除・整頓	5,867件	・話し相手	1,488件	・外出介助	2,313件	・買物等	1,187件	・食事の支度	821件
主なサービス内容																	
・掃除・整頓	5,867件																
・話し相手	1,488件																
・外出介助	2,313件																
・買物等	1,187件																
・食事の支度	821件																

〔研修・交流会・講演会〕					
	25年度			24年度	
	回数	人数	主な内容	回数	延人数
入門研修	21回	42名	心構え利用者への接し方等	17回	49名
実技研修	2回	21名	・ 高齢者疑似体験と車いすの操作方法 ・ 悪徳商法等の被害防止	3回	34名
研修・交流会 (3事業合同)	1回	26名	簡単エクササイズ、交流会	1回	23名
〔委員会開催状況〕					
	会議名	主な内容			回数
	在宅福祉サービス事業 運営委員会	・ 前年度事業報告・決算 ・ 今年度上半期事業報告 ・ 次年度事業計画・予算			3回

(5) 困りごとと援助サービス事業

事業目標	<p>区民の参加と協力を得て、高齢者や障がい者に対し暮らしのちょっとした困りごとを援助することにより、高齢や障がいであっても地域で自立した生活が送れるよう、支え合い・助け合いの地域づくりの推進を図ります。</p> <p>① PR活動を強化し、事業を区民に広く知らせます。 ② 協力員に対する研修を充実させ、質の高い迅速なサービス提供を図ります。</p>		
事業内容	<p>①高齢者や障がい者を対象に、電球の取替えや軽易な家具の移動等のサービスを提供します。概ね30分以内で終了する継続性のないものに対応します。 ②協力員研修会・交流会を実施します。</p>		
実 績	〔利用状況〕		
		25年度	24年度
	サービスマス利用延べ人数	162名	186名
	サービス利用延べ時間数	111時間	111時間
	協力員登録者数	22名	22名
	〔内容別サービス提供件数〕		
		25年度	24年度
	電球関係	61件	61件
	水道関係	15件	21件
	簡易作業	132件	122件
その他	2件	8件	
訪問時休止	2件	3件	
合 計	212件	215件	

	〔説明会等〕			
		内容	回数	参加人数
	説明会	困りごと援助サービス協力員登録説明会	1回	2名

(6) ハンディキャブ運行事業（福祉移送サービス）

事業目標	高齢、障がい、疾病等により公共交通機関の利用が困難な方に対し、車いすのまま乗り降りできるリフト付自動車を区民の参加により運行し、通院や社会参加活動などの日常生活圏の拡大を図ります。						
事業内容	①リフト付自動車の運行・貸出をします。 ②協力会員研修（登録時）を実施します。 ※事業の一部は豊島区中央保健福祉センターからの受託事業（リフト付乗用自動車運行事業）						
実績	〔会員数〕						
		25年度			24年度		
		会員数	内新規	退会	会員数	内新規	退会
	利用会員	179名	24名	27名	186名	43名	4名
	協働会員	26名	2名	2名	27名	2名	0名
	〔サービス提供実績〕						
		25年度			24年度		
	運行車両	5台			5台		
	走行距離	40,433 km			43,938 km		
	運行回数	2,975回			3,231回		
貸出件数	40件			12件			
〔研修等〕							
	内容			回数	延人数		
研修会	運転要領、活動上の留意点、安全運転等			1回	15名		
講習会（*外部）	福祉有償運送運転協力者講習会			2回	2名		

(7) 居宅介護支援事業

事業目標	要支援・要介護高齢者に対し、介護保険サービスによる適切な給付を受けられるよう支援するとともに、居宅サービス事業所、関係機関等との連携により、利用者が住み慣れた自宅で自立した生活が営めるよう支援します。		
事業内容	①居宅サービス計画及び介護予防サービス計画を作成します。 ②ケース検討会を実施します。 ③要介護認定調査を実施（受託事業）します。 ④登録ケアマネジャー制度（調査員）による介護保険の認定調査を実施します。（受託事業）		
実 績	〔ケアプラン作成件数〕		
		25 年度	24 年度
	要支援 1	35 件	17 件
	要支援 2	16 件	10 件
	要介護 1	212 件	175 件
	要介護 2	182 件	124 件
要介護 3	59 件	83 件	
要介護 4	73 件	61 件	
要介護 5	31 件	32 件	
合 計	608 件	502 件	
〔認定調査件数〕			
	25 年度	24 年度	
在宅分	41 件	35 件	
施設分	0 件	0 件	
合 計	41 件	35 件	
※平成 26 年 3 月末現在、登録ケアマネジャー 2 名			
〔研修等〕			
主 催	内 容	回数	
東京都心身障害者福祉センター	高次脳機能障害者相談支援	1 回	
豊島区介護支援専門員研修	高齢者のうつ病と自殺 他	17 回	
豊島区介護保険課	認定調査員研修	1 回	
豊島区地域保健課	在宅医療コーディネーター	5 回	
中央高齢者総合相談センター	介護支援専門員ミニ研修他	6 回	
豊島区相談員研修	関わりにくさ	1 回	

(8) 高齢者訪問介護事業（ホームヘルパー派遣事業）

事業目標	要支援・要介護高齢者に対し、居宅サービス計画に基づき、適切な訪問介護（家事・介護・相談）を提供し、自立支援を図ります。			
事業内容	①訪問介護を提供（一部区受託を含む）します。 ②訪問介護計画を作成します。 ③ケース検討会を実施します。 ④ホームヘルパーの研修を実施します。			
実績	〔介護保険〕			
		25年度	24年度	
	ヘルパー	39名	37名	
	利用者	(予防) 延 295名 (介護) 延 464名 (計) 延 759名	(予防) 延 341名 (介護) 延 514名 (計) 延 855名	
	時間数	7,748.9時間	8,502.0時間	
	〔生活支援〕			
		25年度	24年度	
	利用者	延 12名	延 12名	
	時間数	24.0時間	24.0時間	
	〔研修〕			
	内 容	対 象	回数	人数
	ホームヘルパー研修会（講義） ～訪問介護実施記録の書き方～	ホームヘルパー	1回	21名
	福祉用具サービス業務従業者講習会 基礎講習（講義）	職 員	1回	1名

(9) 障害者居宅介護事業（障害者支援事業）

事業目標	視覚障がい者が安心して外出できるよう、ガイドヘルパーを派遣し、社会参加の機会の拡大を図ります。			
事業内容	① ガイドヘルパーを派遣します。 ② ケース検討会を実施します。 ③ ガイドヘルパー研修を実施します。			
実績	〔サービス実績〕			
		25年度	24年度	
	ヘルパー	42名	39名	
	利用者	57名	61名	
	派遣回数	1,896回	2,001回	
時間数	5,994.0時間	6,375.0時間		

	〔研修〕			
	内 容	対 象	回数	人数
	同行援護従業者養成研修（一般課程） 同行援護従業者養成研修（応用課程）	職 員	1 回	1 名

(10) 中央高齢者総合相談センター（中央地域包括支援センター）の運営
（* 豊島区高齢者福祉課からの受託事業）

事業目標	高齢者の心身の健康保持及び生活の安定に必要な援助を行い、保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援し、高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続できる地域の基盤づくりを進めます。また行政や地域のサービス機関と連携を図り適切な福祉サービスの調整を行い、「地域包括支援体制」の実現を目指します。																																																		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・総合相談・支援（一般施策の受付、要介護認定申請受付） ・介護予防マネジメント （二次予防事業対象者の介護予防支援計画、要支援高齢者の介護予防サービス計画） ・虐待の早期発見などの権利擁護相談 ・包括的・継続的マネジメント支援 ・地域懇談会の開催 ・認知症家族介護者等支援事業 ・介護予防普及啓発事業「介護予防サロン」 ・ひとり暮らし等高齢者の見守り支援事業 ・熱中症対策訪問事業 																																																		
実績	<p>①〔総合相談・支援〕</p> <p>●総合相談</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>25 年度</th> <th>24 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">相 談 件 数</td> <td>10,363 件</td> <td>9,918 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">内 訳</td> <td>来 所</td> <td>2,231 件</td> <td>2,415 件</td> </tr> <tr> <td>電 話</td> <td>5,415 件</td> <td>5,526 件</td> </tr> <tr> <td>訪 問</td> <td>1,906 件</td> <td>1,878 件</td> </tr> <tr> <td>メール・郵送・FAX</td> <td>794 件</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>17 件</td> <td>99 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※相談件数は平成 23 年度より「ケアマネジャー」と「見守り支援事業担当」について別にカウントしています。</p> <p>●ケアマネジャーの相談統計月報（平成 24 年度から集計開始）</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>25 年度</th> <th>24 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">相 談 件 数</td> <td>1,127 件</td> <td>1,123 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">内 訳</td> <td>来 所</td> <td>299 件</td> <td>370 件</td> </tr> <tr> <td>電 話</td> <td>685 件</td> <td>656 件</td> </tr> <tr> <td>訪 問</td> <td>95 件</td> <td>78 件</td> </tr> <tr> <td>メール・郵送・FAX</td> <td>37 件</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>11 件</td> <td>19 件</td> </tr> </tbody> </table>					25 年度	24 年度	相 談 件 数		10,363 件	9,918 件	内 訳	来 所	2,231 件	2,415 件	電 話	5,415 件	5,526 件	訪 問	1,906 件	1,878 件	メール・郵送・FAX	794 件	—	その他	17 件	99 件			25 年度	24 年度	相 談 件 数		1,127 件	1,123 件	内 訳	来 所	299 件	370 件	電 話	685 件	656 件	訪 問	95 件	78 件	メール・郵送・FAX	37 件	—	その他	11 件	19 件
		25 年度	24 年度																																																
相 談 件 数		10,363 件	9,918 件																																																
内 訳	来 所	2,231 件	2,415 件																																																
	電 話	5,415 件	5,526 件																																																
	訪 問	1,906 件	1,878 件																																																
	メール・郵送・FAX	794 件	—																																																
	その他	17 件	99 件																																																
		25 年度	24 年度																																																
相 談 件 数		1,127 件	1,123 件																																																
内 訳	来 所	299 件	370 件																																																
	電 話	685 件	656 件																																																
	訪 問	95 件	78 件																																																
	メール・郵送・FAX	37 件	—																																																
	その他	11 件	19 件																																																

●一般施策の申請受付

		25年度	24年度
受理件数		537件	572件
内訳	管轄内	310件	319件
	管轄外	227件	253件

●要介護認定申請受付

		25年度	24年度
受理件数		712件	726件
内訳	管轄内	552件	564件
	管轄外	160件	162件

②[介護予防マネジメント]

●二次予防事業対象者の介護予防支援計画

		25年度	24年度
二次予防事業対象者 連絡実件数		70件	127件
介護予防プラン作成件数		45件	36件

●要支援高齢者（要支援1・2）の介護予防サービス計画

		25年度	24年度
プラン件数		2,021件	2,069件
内訳	中央包括作成分	1,255件	1,239件
	委託先作成分	766件	830件

③[虐待の早期発見などの権利擁護相談]

		25年度	24年度
虐待の通報件数		6件	7件
虐待対応中の件数		15件	14件

※平成22年度より虐待の疑いがある場合も件数に含まれております。

④[包括的・継続的ケアマネジメント]

		25年度	24年度
所内検討会議		12回	13回
ケア会議		20回	17回

※所内検討会議・・・日常的に関わっている事例を高齢者総合相談センター職員のみで検討し援助技術を高めるための会議です。

※ケア会議・・・高齢者総合相談センターが対象者の関係者を招集して支援方法や対応方法を検討する会議です。

実績

⑤[地域懇談会の開催]

(目的) 地域包括ネットワークを構築することを目的として、担当地域の関係機関やその関係者と、地域情報を共有し連携を強化するために以下の内容について、情報交換、情報の共有、各関係機関の役割の確認、地域における支援体制の協議をおこなっています。

- ・権利擁護に関すること
- ・アウトリーチ事業に関すること
- ・介護支援専門員の連携
- ・医療との連携に関すること

	25年度	24年度
権利擁護に関すること	2回	2回
アウトリーチ事業に関すること	1回	2回
介護支援専門員の連携	6回	3回
医療との連携に関すること	1回	1回



実績

●出張相談等

	内 容	25年度	24年度
なんでも相談会	高齢者総合相談センターと一般施策についての紹介をおこないました。区に対する意見や近隣で気になることなどの話を聞いています。(熱中症対策についての意見等がありました)	1回	0回

※個別相談業務をセンター以外の場所に設置して実施しました。

⑥[認知症家族介護者等支援事業]

(目的) 認知症高齢者を介護する方の相談や困りごと等を、介護者同士で話し合う場を提供し、専門家からアドバイスをもらうことにより在宅介護における不安の解消を目的としています。

	25 年度	24 年度
講演会・懇談会	2 回	3 回

※平成 26 年度より「認知症介護者の会」と名称変更、
1 月より認知症介護者の会立ち上げ支援をおこなっています。

	内容	講師
第 1 回 1 月 21 日 (火)	認知症を知る・対応を知る	ブーケの会 世話人 小泉晴子氏
第 2 回 2 月 4 日 (火)	介護者の心理とストレスケア	日本医科大学 街ぐるみ認知症相談 センター 川西智也氏
第 3 回 2 月 18 日 (火)	「介護者の会」を通して学んだこと	豊島区の介護者
第 4 回 3 月 11 日 (火)	介護者の会づくりに向けて	NPO 法人アラジン



⑦[介護予防普及啓発事業「介護予防サロン」]

(目的) 高齢者を対象にサロン形式で地域の高齢者が参加し、介護予防プログラムと交流の機会を提供しています。

※平成 25 年度より開始しました。月 1 回開催しています。(全 12 回予定)

	25 年度	24 年度
実施回数	12 回	— 回



⑧[ひとり暮らし等高齢者の見守り支援事業]

(事業内容) 支援が必要な高齢者に、地域の関係機関と連携し、見守り等の支援を行うとともに、高齢者等からの相談を受けて問題解決にあたり地域からの孤立を防ぎ、社会生活の安心を確保する事業の地域における拠点として見守り相談窓口を設置しました。

●相談実績

相談件数及び相談者の区分

(件)

	25年度	24年度
本人	725件	503人
家族	504件	329人
近隣・知人	38件	34人
行政関係者	172件	71人
関係機関	182件	73人
民生・児童委員	1,061件	393人
相談協力員	7件	0人
その他	36件	231人
合計	2,725件	1,634人

相談等対応時の連携(つなぎ)先

(件)

	25年度	24年度
地域包括支援センター	455件	296件
区役所(福祉事務所等)	73件	24件
社会福祉協議会	17件	8件
保健所	11件	0件
民生・児童委員	4件	—
見守りボランティア等	2件	—
介護サービス事業者	7件	—
医療機関	2件	1件

警察・消防	1 件	—
相談員で解決	2,273 件	1,305 件
合 計	2,843 件	1,634 件

※平成 25 年度から集計項目を変更しています。

※1 件の相談に関して複数の連携(つなぎ)先があるため、相談件数と一致していません。

●ネットワーク支援

地域のインフォーマルな社会資源へ働きかけ、地域のネットワーク作りを進める取り組みをしました。

ネットワーク支援に要した 会議体等への参加件数	25 年度	24 年度
合 計	164 件	109 件

⑨ [熱中症対策訪問事業]

(目的) 民生・児童委員又は担当職員が高齢者宅を戸別訪問し、熱中症予防啓発リーフレットの配布、及び見守りを行いました。

	25 年度	24 年度
配布世帯数	994 件	470 件
配布不能世帯数	195 件	93 件
合 計	1,189 件	563 件

※対象期間は、平成 25 年 6 月 18 日～8 月 31 日。

※24 年度、65 歳以上でアウトリーチ事業対象者及び高齢者総合相談センターにて熱中症注意喚起が必要と思われる人を対象としています。

※25 年度、75 歳以上の一人暮らし及び、高齢者総合相談センターにて熱中症注意喚起が必要と思われる人を対象としています。

(11) 福祉サービス権利擁護事業

事業目標	認知症、知的・精神などの障がいにより、判断能力の不十分な方の権利を護るために、福祉サービスの利用援助や金銭管理等のサービスを提供するとともに、成年後見制度の利用促進を図ります。						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービスに関する相談（一般相談、専門相談）、苦情対応を行っています。 福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）を実施しています。 成年後見制度利用支援、支援室事業の広報啓発を行っています。 福祉サービス権利擁護事業推進委員会を開催しています。 成年後見制度推進機関の設置、運営を行っています。 成年後見等開始審判申立費用助成を行っています。 法人後見事業及び社会貢献型後見人の活用事業を実施しています。 						
実 績	〔相談・苦情対応事業〕						
	区 分		25 年度		24 年度		
	一般相談（延数）		3,606 件		3,690 件		
	専門相談（弁護士等による）		24 回（33 件）		29 回（38 件）		
	苦情対応（実数）		2 件		2 件		
	協力専門家派遣		1 件		0 件		
	専門相談打合せ会		4 回		4 回		
	〔委員会の開催状況〕						
	会議名		25 年度		24 年度		
			回数	主な内容	回数		
福祉サービス権利擁護事業推進委員会		4 回	事業報告、事業計画 法人後見受任審査等	5 回			
第1部会 （契約締結審査委員会）		0 回	—	2 回			
第2部会 （苦情解決委員会）		1 回	苦情申出ケースの 対応について	1 回			
〔福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）〕 （東京都社会福祉協議会からの受託事業）							
区 分		25 年度			24 年度		
		新規	解約	期末契約	新規	解約	期末契約
認知症高齢者		18 件	12 件	49 件	10 件	11 件	43 件
知的障害者		1 件	0 件	4 件	1 件	0 件	3 件
精神障害者		2 件	1 件	6 件	0 件	0 件	5 件
その他		0 件	0 件	3 件	1 件	1 件	3 件
虚弱高齢者等		0 件	3 件	3 件	0 件	1 件	6 件
合 計		21 件	16 件	65 件	12 件	13 件	60 件
※東社協の受託事業以外に一部対象者を拡大して実施							

〔成年後見制度の活用推進及び利用支援〕

①成年後見制度の普及啓発

項目	25年度		24年度
	回数	主な内容	回数
講演会	2回	・テーマ：あなたの老後は大丈夫？遺言と任意後見契約について～公正証書の活用法～ 講師：池袋公証役場公証人 吉田 博視氏 ・テーマ：後見人ができること、できないこと～後見人がつくことのメリットってなんだろう～ 講師：田中美和子 弁護士	2回
相談会	2回	・高齢者・障がい者のための「成年後見無料相談会」 (共同主催：東京司法書士会豊島支部) ・高齢者・障がい者のための巡回無料相談会(法テラスほかと共催)	2回
関係機関での事業説明・PR等	随時	区政連絡会、民生・児童委員協議会、税理士会、区民ひろば、介護保険事業者、信用金庫等	随時

実績

②成年後見制度推進機関関連事業(平成19年9月設置)

項目	25年度		24年度
	回数	主な内容	回数
関係機関職員向け勉強会	1回	①「あんしん居住制度」について 講師：東京都防災・建築まちづくりセンター 上原りえ子氏 ②「弁護士相談と民事法律扶助制度」 講師：谷口 太規 弁護士	1回
親族のための成年後見実践講座(2日間連続)	1回	成年後見制度の概要、法定後見の申立方法、後見人の業務について 講師：井藤 智子 司法書士	1回
後見人交流会	1回	・テーマ：後見人、保佐人、補助人、みんな集まれ！ アドバイザー：東京パブリック法律事務所弁護士2名	1回
古い支度講座(全2回)	1回	第1回：今から考える“葬儀”～基礎知識と準備のしかた～ 講師：(福)東京福社会 宮川氏、中山氏 第2回：あなたの想いを“遺言”に～書き方と手続き～ 講師：冨永 忠祐 弁護士	1回
地域ネットワークの活用	随時	高齢者総合相談センター、弁護士会、法テラス、司法書士会、税理士会、社会福	随時

		社士会、民生・児童委員協議会、関係行政機関等	
運営委員会の開催	4回	福祉サービス権利擁護事業推進委員会 (再掲)	5回

③法人後見事業及び社会貢献型後見人活用事業（平成20年7月開始）

項目	25年度				24年度
	選任	終了	期末件数	内容	期末件数
法人後見の受任	1件	4件	11件	認知症（施設等8、在宅3）	14件
後見監督の受任	0件	0件	5件	認知症（施設等5、在宅0）	5件
社会貢献型後見人の活用	0件	0件	5件	認知症（施設等5、在宅0）	5件

④10周年記念事業

項目	主な内容
サポートとしま開設10周年記念誌の発行	表題「サポートとしまのあゆみ」 800部
シンポジウム 「地域で支える成年後見」開催	第1部：基調講演 「成年後見制度の今までとこれから」 講師：新井 誠氏 第2部：パネルディスカッション 「としまの市民後見を考える」 コーディネーター：森野 嘉郎弁護士 パネリスト：寺町 東子弁護士 井藤 智子司法書士 笠原美和子社会福祉士

⑤その他関連事業

項目	25年度	24年度
成年後見等開始審判申立費用助成	4件	4件
社会貢献型後見人の育成 (連絡会、研修等)	5回	6回
法人後見等ケース方針検討会議	2回	2回

(12) 高齢者元気あとおし事業 (※豊島区高齢者福祉課からの受託事業)

事業目標	高齢者自身が介護保険施設等での一定の活動を通して社会参加・地域貢献することを推進し、高齢者の介護予防・健康増進を図り、地域ケアの担い手となる元気な高齢者を増やすことにより、地域の活性化を目指します。				
業内容	社協は管理支援機関として、“元気ポイント手帳”の配付、ポイント管理、説明会の実施、元気あとおし会員の育成等を行います。 ◇対象者 60歳以上の健康な区民 ◇活動先 区の指定を受けた区内介護保険施設等 ◇活動内容 話し相手、移動補助、行事の手伝い、食事の配膳・下膳補助等				
実績	〔説明会〕				
	区分	25年度		24年度	
		回数	人数	回数	人数
	参加者説明会	6回	70名	6回	78名
	〔更新手続き (元気ポイント還元)〕				
		25年度		24年度	
更新手続き数	228名		210名		
還元金額合計	765,000円		697,000円		
〔事業参加状況〕					
区分	25年度		24年度		
指定活動先 (受入先)	33カ所		28カ所		
参加申込 (加入数)	383名		352名		

(13) 視覚障害者の情報・コミュニケーション支援事業

(※豊島区中央保健福祉センターからの受託事業)

事業目標	視覚障がい者の地域生活における必要な情報の確保とコミュニケーションを円滑にするため、ボランティアによる情報収集や代読・代筆サービスを行い、視覚障がい者の自立支援及び社会生活の参加を推進します。
事業内容	一か月4時間を限度に、ボランティアを対象者の自宅等に派遣する。また、派遣ボランティア育成の研修会を実施します。 ◇対象者 区内在住の視覚障がい者 (*身体障害者手帳をお持ちの方) ◇主な内容 代読 (百貨店のカタログ及びチラシ、パンフレットや解説書等) 代筆 (手紙やハガキ等の宛名書き、パソコンでの住所録整理等) ◇費用 無料

実績	[講習会]				
	内 容	25 年度		24 年度	
		回 数	人 数	回 数	人 数
	視覚障がい者とのコミュニケーションのとり方及び活動の仕方	2 回	9 名	2 回	14 名
	[研修・交流会]				
	内 容	25 年度		24 年度	
		回 数	人 数	回 数	人 数
	研修：障がい者施策について 交流会：代読代筆の実技、活動に関する意見交換	1 回	8 名	1 回	10 名
	[登録状況]				
		25 年度		24 年度	
登録者数		コーディネート・連絡調整状況	登録者数	コーディネート状況	
利 用 者	16 名	46 件	15 名	2 件	
ボランティア	24 名		26 名		

(14) 福祉用具再活用事業

事業目標	使用されていない福祉用具を再活用することで、大切な資源をゴミとせず、環境に配慮した取組みを行います。		
事業内容	不要となった介護用ベッドや車いすなどを、必要な人や施設へ渡せるよう、仲介し福祉用具の再活用を図ります。		
実績	〔再活用する福祉用具等〕 介護用ベッド、車いす、入浴用いす、歩行器、シルバーカーなど		
	内 訳	25 年度	24 年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・車いす 2 件 ・シルバーカー 2 件 ・ポータブルトイレ 5 件 ・介護用ベッド 1 件 ・浴槽手すり 1 件 ・入浴いす 3 件 	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす 4 件 ・シルバーカー 2 件 ・ポータブルトイレ 1 件 ・介護用ベッド 1 件
		合 計 14 件	合 計 8 件

(15) 車いすの貸出事業

事業目標	短期間の通院や外出、急なケガなどで一時的に歩行困難になった方や歩行困難な方の社会参加の促進を図ります。															
事業内容	急なケガや病気などにより、一時的に車いすが必要になった方や、学校や企業などで体験学習を実施する際に、無料で車いすの貸出を行います。															
実績	[貸出期間]原則1ヶ月以内(最長3ヶ月延長できる場合あり)															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>25年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出件数</td> <td>65件</td> <td>73件</td> </tr> <tr> <td>平均貸出期間</td> <td>24日</td> <td>27日</td> </tr> <tr> <td>平均年齢</td> <td>54.7歳</td> <td>56.4歳</td> </tr> <tr> <td>使用用途</td> <td>通院・買い物・散歩等</td> <td>通院・買い物・散歩等</td> </tr> </tbody> </table>		25年度	24年度	貸出件数	65件	73件	平均貸出期間	24日	27日	平均年齢	54.7歳	56.4歳	使用用途	通院・買い物・散歩等	通院・買い物・散歩等
		25年度	24年度													
	貸出件数	65件	73件													
	平均貸出期間	24日	27日													
平均年齢	54.7歳	56.4歳														
使用用途	通院・買い物・散歩等	通院・買い物・散歩等														

(16) 生活福祉資金貸付事業 (※東京都社会福祉協議会との協働事業)

事業目標	金融機関や公的貸付制度から借入が困難な所得の少ない世帯などに対し、民生委員の協力のもと、目的に応じた資金を貸し付けその世帯の経済的自立を図ります。																															
事業内容	<p>低所得者、要介護高齢者・障がい者が属する世帯などに対し、葬祭に必要な経費や住居の移転等に必要な経費、進学のための教育支援資金などの貸付を行います。</p> <p>低所得者であって収入の減少や失業などにより生活に困窮している世帯に、総合支援資金の貸付相談を行います。</p> <p>自宅を所有する要保護状態の高齢者世帯に対し、自宅を担保に生活資金の貸付を生活福祉課並びに西部生活福祉課と連携し相談・貸付を実施します。</p>																															
実績	[資金別実績]																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">資金種類</th> <th colspan="2">25年度</th> <th>(24年度)</th> </tr> <tr> <th>相談</th> <th>貸付</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">福祉資金</td> <td>福祉費</td> <td>642 (511)</td> <td>20 (7)</td> <td>5,753,750 (1,905,240)</td> </tr> <tr> <td>緊急小口資金 (特例貸付含)</td> <td>494 (567)</td> <td>16 (25)</td> <td>1,116,000 (2,125,000)</td> </tr> <tr> <td>教育支援資金</td> <td>教育支援費就学支度費</td> <td>389 (273)</td> <td>17 (10)</td> <td>23,590,000 (12,022,000)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">総合支援資金</td> <td>生活支援費</td> <td>420 (736)</td> <td>7 (21)</td> <td>2,772,000 (12,979,000)</td> </tr> <tr> <td>住宅入居費</td> <td>77 (83)</td> <td>0 (2)</td> <td>0 (715,920)</td> </tr> </tbody> </table>	資金種類		25年度		(24年度)	相談	貸付	金額(円)	福祉資金	福祉費	642 (511)	20 (7)	5,753,750 (1,905,240)	緊急小口資金 (特例貸付含)	494 (567)	16 (25)	1,116,000 (2,125,000)	教育支援資金	教育支援費就学支度費	389 (273)	17 (10)	23,590,000 (12,022,000)	総合支援資金	生活支援費	420 (736)	7 (21)	2,772,000 (12,979,000)	住宅入居費	77 (83)	0 (2)	0 (715,920)
	資金種類			25年度		(24年度)																										
			相談	貸付	金額(円)																											
	福祉資金	福祉費	642 (511)	20 (7)	5,753,750 (1,905,240)																											
		緊急小口資金 (特例貸付含)	494 (567)	16 (25)	1,116,000 (2,125,000)																											
教育支援資金	教育支援費就学支度費	389 (273)	17 (10)	23,590,000 (12,022,000)																												
総合支援資金	生活支援費	420 (736)	7 (21)	2,772,000 (12,979,000)																												
	住宅入居費	77 (83)	0 (2)	0 (715,920)																												

	一時生活再建費	12 (26)	1 (3)	176,000 (307,000)
不動産担保 型生活資金	不動産担保型生活資金	52 (51)	1 (0)	12,810,000 (0)
	要保護世帯向け不動産 担保型生活資金	233 (229)	3 (5)	33,001,000 (42,832,325)
※離職者支援資金		5 (11)	0 (0)	0 (0)
小 計		2,269 (2,487)	65 (73)	79,218,750 (72,886,485)

福祉費（特例貸 付）	生活復興支援 資金	0 (1)	0 (0)	0 (0)
---------------	--------------	----------	----------	----------

※臨時特例つなぎ資金		11 (41)	1 (0)	100,000 (0)
------------	--	------------	----------	----------------

総 計		2,280 (2,529)	66 (73)	79,318,750 (72,886,485)
-----	--	------------------	------------	----------------------------

*相談件数内訳（来所 877 件、電話 1,403 件）

■池袋地域生活福祉・就労支援協議会への参加

日時：平成25年5月29日（水）10時～12時

会場：池袋公共職業安定所 本庁舎5階会議室

内容：平成24年度における就労支援事業実施状況報告等について

■不動産担保型生活福祉資金利用世帯生活状況調査の実施

実施日：平成25年8月～11月

不動産担保型生活資金利用世帯 3件

（不動産再評対象世帯：1件）

要保護世帯向け不動産担保型生活資金利用世帯 10件

（不動産再評対象世帯：1件）（貸付終了者 2名）

(17) 受験生チャレンジ支援貸付事業 (※豊島区生活福祉課からの受託事業)

事業目標	厳しい経済・雇用情勢の中、教育格差の拡大とその影響による貧困の連鎖解消に向け、低所得世帯の子どもたちを支援します。					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 生活に困窮する低所得者・離職者及びその子どもたちを支援するため、学習塾等の費用や受験費用の貸付を行います。 中学3年生や高校3年生の子どもの属する世帯への学習塾等受講料や大学受験料の貸付に関する手続きの案内をします。 対象の子どもが、高校・大学等へ入学した場合、手続きのうえ返済が免除(償還免除)されます。また、その他にも償還免除の適格要件に則り免除される場合があります。 広報活動により制度普及を図ります。 					
実績	[実績]					
	区分	25年度	24年度			
	相談件数	716件	403件			
	貸付件数	134件	93件			
	貸付総額	16,823,300円	12,418,600円			
実績	<内訳>					
		平成25年度		平成24年度		
		貸付(件数)	貸付総額(円)	貸付(件数)	貸付総額(円)	
		中3塾代	54	10,651,600	37	7,232,000
		高3塾代	21	3,769,100	17	3,100,000
		高校受験料	35	723,600	21	515,600
		大学受験料	25	1,679,000	18	1,571,000
	合計	134	16,823,300	93	12,418,600	

(18) 緊急支援事業

事業目標	一時的な生活困窮に陥った者に対して交通費の支給や生活費等の貸付を行い、自立更生を図ります。
事業内容	豊島区福祉事務所と緊急支援事業の実施に係る事務等について協定を締結し、路上生活者、生活困窮者等に対し、豊島区が生活福祉課の相談窓口において緊急一時保護センターまでの交通費の支給・緊急の生活費等の貸付を行い、社会福祉協議会が、支給・貸付のための資金助成します。 (※平成19年7月より実施) また、豊島区が実施している路上生活者特別対策への参加・協力を行います。

実 績	[緊急支援事業]		
		25 年度	24 年度
	緊急援護費の助成	435,419 円	347,405 円
	路上生活者特別対策用経費 (運動靴 132 足)	128,050 円	196,410 円
	合 計	563,469 円	543,815 円
	[路上生活者特別対策]		
		25 年度	24 年度
	回 数	2 回	2 回
	来 所 者	51 名	58 名
	実 施 時 期	5 月、10 月	5 月、10 月
※年 2 回、中池袋公園において街頭相談所を開設し、生活・健康相談、入浴・散髪サービス、衣類・食事の提供等を行っています。			

(19) 奨学金支給事業

事業内容	①東京都社会福祉協議会塚田・大田奨学金の支給申請の取り次ぎを行います。 対象者 区内在住の要援護家庭の子ども	実績 1 名
	②豊島社協指定寄付により 21 年度から開始しました。 交通遺児に対する奨学金を支給します。支給額 30,000 円	実績 0 名

(20) ふくし健康まつり (※豊島区と共催)

事業目標	区民に対する福祉への参加啓発、社会福祉施設・団体などの活動の紹介、ボランティア活動の推進を図ります。		
事業内容 実 績	◇開催日	平成 25 年 12 月 8 日 (日)	
	◇会 場	豊島区民センター、生活産業プラザ、中池袋公園	
	主な内容	公園パフォーマンス、団体・グループ活動紹介、相談コーナー、補助犬コーナー、体験広場、バザー模擬店、友好都市物産展、健康展等	
	来場者	11,508 名	

めざすまちの姿 II. 新たな支え合いのあるまち

地域の生活課題を解決するためには、従来のサービスだけではなく、新たな支え合いの仕組みを作る必要があります。拡充事業としてコミュニティソーシャルワーカーを各地区に配置し、地域のネットワーク化を図り「支え合い」のしくみを作ります。

又、新規事業として課題解決の機動性を発揮するため、新たに地域福祉サポーター制度を導入します。

(1) 地域福祉サポーター制度の導入（重点事業）

事業目標	<ul style="list-style-type: none"> 区民なら誰でも参加できる地域福祉サポーターを育成して、地域の福祉課題を共有し、解決に向けて活動できるしくみを作ります。 地域福祉サポーターは、コミュニティソーシャルワーカー等と連携をとりながら、課題解決の担い手として活動する環境を整備します。 																														
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉サポーターを対象とした研修を開催します。 地域のことを誰もが自由に話し合い交流を深めながら福祉活動に取り組む組織づくりを目指します。 																														
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人とのつながりや協力によって、地域で行われている支え合いや助け合いの様々な活動を理解する場を設定し、参加への意識の高揚を図ります。 地域で多種多様な形態で行われている活動の種類を把握し、自分ができる活動を選びサポーターとして登録します。 																														
年度別人数	年 度	2 4	2 5 (実績)	2 6	2 7	2 8																									
	登録人数	—	5 0 (6 6)	1 5 0	3 0 0	5 0 0																									
実績	<p>①地域の小さなアンテナ役「地域福祉サポーター」の募集</p> <p>身近な地域の中で、気づき、声をかけ、コミュニティソーシャルワーカーとともに活動する「地域福祉サポーター」を募り、新たな支え合いのシステムを構築します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">25 年度</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>参加者総数</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>説明会</td> <td>6 回 (他, 随時)</td> <td>73 名</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 区民センター、生活産業プラザ 豊島ボランティアセンター活動室 </td> </tr> </tbody> </table> <p>[地域福祉サポーターの応募資格]</p> <p>区内在住、在学、在勤の 18 歳以上の方（高校生不可）。 障がいのある方等も応募できます。</p> <p>②スタート研修の開催</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">25 年度</th> </tr> <tr> <th>開催回数</th> <th>登録者数</th> <th>会場</th> <th>研修内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スタート研修</td> <td>2 回</td> <td>66 名</td> <td>大正大学</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 豊島区の現状と課題 社会福祉協議会とは </td> </tr> </tbody> </table>							25 年度			回数	参加者総数	会場	説明会	6 回 (他, 随時)	73 名	<ul style="list-style-type: none"> 区民センター、生活産業プラザ 豊島ボランティアセンター活動室 		25 年度				開催回数	登録者数	会場	研修内容	スタート研修	2 回	66 名	大正大学	<ul style="list-style-type: none"> 豊島区の現状と課題 社会福祉協議会とは
		25 年度																													
回数		参加者総数	会場																												
説明会	6 回 (他, 随時)	73 名	<ul style="list-style-type: none"> 区民センター、生活産業プラザ 豊島ボランティアセンター活動室 																												
	25 年度																														
	開催回数	登録者数	会場	研修内容																											
スタート研修	2 回	66 名	大正大学	<ul style="list-style-type: none"> 豊島区の現状と課題 社会福祉協議会とは 																											

					・地域福祉サポーターの心構え 等

(2) (拡充) コミュニティソーシャルワーカーを8圏域に配置 (重点事業)

(* 豊島区中央保健福祉センターからの受託事業)

事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「区民ひろば」を拠点に課題解決に向けた地域コミュニティの形成を図ります。 ・社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカーと地区担当職員が豊島区全体のコミュニティソーシャルワーク事業を担当します。 					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・1圏域に2名のコミュニティソーシャルワーカーを配置し、社会福祉協議会の地区担当職員や地域福祉サポーター、各種団体及び行政等との連携を図りながら新たな支え合いの仕組みをつくりまます。 					
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・4月より、新たに菊かおる園高齢者総合相談センター圏域を加え、中央高齢者総合相談センター圏域、いけよんの郷高齢者総合相談センター圏域、アトリエ村高齢者総合相談センター圏域の計4か所(8名)において、CSWを配置します。 					
設置状況	年 度	24 (実績)	25 (実績)	26	27	28
	地区数	3地区	4地区	6地区	8地区	8地区
	CSWの人数	6 (6)	8 (8)	12	16	16
実績	1 総合的福祉相談					
		25年度 延べ件数		24年度 延べ件数		
	個別相談支援	1,771件		1,123件		
	被災者支援	34件		106件		
	合計 (延べ件数)	1,805件		1,229件		
(1)個別相談支援 [相談方法]						

	25年度 延べ件数	24年度 延べ件数
電 話	737 件	444 件
訪 問	390 件	188 件
来 所	290 件	222 件
相 談 会	84 件	81 件
そ の 他	83 件	188 件
出先にて (平成 25 年度より)	187 件	
合 計	1,771 件	1,123 件

[対象者]

	25 年度 (延べ件数)	24 年度 (延べ件数)
75 歳以上	543 件	465 件
65～74 歳	279 件	186 件
20～64 歳	591 件	296 件
10～19 歳	136 件	48 件
0～9 歳	93 件	11 件
不明・団体等	129 件	117 件
合計	1,771 件	1,123 件

(2) 相談会の開催

	25 年度		24 年度	
	回数	相談件数 (参加者数)	回数	相談件数
暮らしの なんでも相談会	131 回	83 件	72 回	81 件
関係機関との 合同相談会等	9 回	1 件 (99 名)	— 回	— 件

* 相談会は区民ひろば等 11 か所において開催

2 新たな事業やしくみづくりの対応

(1) 要援護家庭の子どもへの学習支援活動

年度	25 年度	24 年度

学習会名		ちゅうりっぷ	にじいろ	ちゅうりっぷ	にじいろ
開催回数 (回)		14 回	8 回	10 回	8 回
参加者 延人数 (名)	子ども	135 名	54 名	74 名	33 名
	ボランティア等	294 名	128 名	146 名	71 名
	小 計	429 名	182 名	220 名	104 名
	合 計	611 名		324 名	

[対象]

- ・ちゅうりっぷ学習会 (東部地域)
主として子どもスキップ西巣鴨が支援している家庭の小学生
- ・にじいろ学習会 (西部地域)
主として豊島区生活福祉課が支援している家庭の小中学生

[期間]

- 平成 25 年 7 月 30 日 (火) ～8 月 23 日 (金)
ちゅうりっぷ学習会・・・8 日間 にじいろ学習会・・・8 日間
- 平成 25 年 12 月 7 日 (土) ～平成 26 年 3 月 13 日 (木)
ちゅうりっぷ学習会・・・6 日間
*ちゅうりっぷ学習会を月一回程度で継続的な活動への展開と移行
*学習支援ボランティア (チーム「つばめ」) が主体となって企画運営を実施

[会場] ちゅうりっぷ学習会・・・菊かおる園集会室、西巣鴨小学校
にじいろ学習会・・・池袋本町第二区民集会室

(2) 災害時・後の要援護者の問題を考える学びあいの活動

月 日	会 場	内 容	参加者数
5 月 15 日 (水)	区民ひろば富士見台	「逃げ遅れる人々」映画 上映会と座談会	21 名
6 月 8 日 (土)	区民ひろば南池袋	防災展 (写真提供)	100 名
6 月 15 日 (土)	区民ひろばさくら第一	「逃げ遅れる人々」映画 上映会と座談会	26 名
8 月 28 日 (水)	区民ひろば朋有	「逃げ遅れる人々」映画 上映会と座談会	25 名
9 月 25 日 (木)	東池袋第一保育園	講話「災害時、災害後の問題について」“引き渡し訓練時の保護者へ”	20 名
10 月 9 日 (水)	区民ひろば南池袋	「逃げ遅れる人々」映画 上映会と座談会	33 名
10 月 11 日 (金)	龍泉庵 (池袋 3 丁目)	としま出前講座 「豊島区の防災対策」 ～高齢者の防災対策～ 講師：豊島区防災課職員	20 名
12 月 6 日 (金)	池袋防災館	防災体験ツアー (高齢者サロン「友引の会」参加者対象)	17 名

(3) 町会における見守り活動への支援

名称	内容	回数
池袋本町一丁目町会 地域見守り検討会	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り対象者名簿の更新について ・きずなサロンの運営について ・「豊島区の見守り事業について」住民学習会 ・和光市「ひまわりの会」との交流 等 	6回
 <p>～地域見守り検討会の様子～</p>		

(3) 敬老の日訪問

事業目標	<p>多年にわたり社会に貢献された高齢者に敬老の意を表し、その長寿を祝うため、敬老祝品の贈呈に対して高齢者福祉課が行う敬老の日事業に関して、当協議会が地域福祉推進の立場から協力し、相互に連携して事業の円滑な運営を図ります。</p>
実施内容	<p>高齢者福祉課と豊島区敬老祝品贈呈事業にかかる事業協力に関する協定を締結し、新 100 歳及び 100 歳超の対象となる方に対して、町会長及び民生委員児童委員とともに協議会職員が訪問し、敬老祝品の贈呈と安否確認をします。</p>

[訪問状況]

	25 年 度		24 年 度	
	在宅数	施設入所者数	在宅数	施設入所者数
新 100 歳	23 人	4 人	25 人	5 人
100 歳超	47 人	22 人	43 人	13 人
小 計	70 人	26 人	68 人	18 人
総 計	96 人		86 人	

☑ 民生委員さんご家族と一緒に記念撮影 ☑

実 績



(4) ボランティア研修・福祉教育支援事業等

事業目標	子ども達などのボランティア活動のきっかけづくり、社会福祉や地域社会に対する関心を高め、活動の促進を図ります。
事業内容	(1) 体験ボランティア・ボランティア講座を開催します。 (2) 小中学校等教育機関での体験学習等へ職員を派遣します。 (3) 企業研修等を支援します。

実績

(1) 講座・体験ボランティア等

区 分	25 年度	24 年度
入門講座	3 回実施 参加者 17 名	3 回実施 参加者 23 名
夏！体験ボランティア	参加者延べ 272 名 受入施設 75 ヶ所	参加者延べ 248 名 受入施設 80 ヶ所
精神保健福祉ボラン ティア講座	参加者延べ 21 名 (3 回連続講座)	参加者延べ 31 名 (3 回連続講座)
障害者サポート講座 (区主催事業)	第 1 回 21 名 第 2 回 24 名 第 3 回 17 名 第 4 回 41 名	第 1 回 55 名 第 2 回 28 名 第 3 回 24 名 第 4 回 28 名
傾聴ボランティア養成 講座	入門講座 31 名	傾聴ボランティア講座 全 4 回実施 36 名 (内、30 名修了)
	フォローアップ講座 5 名	
芸能ボランティア 発表・交流会	発表者 13 組 観覧者 27 名	発表者 15 組 観覧者 39 名

(2) 企業等へ出張講座

派 遣 先	内 容	参加者
(株) アール・エス・シー	新入社員研修 (車いす等体験)	3 名
(株) 日立プラントエンジニアリング アクトサービス	ボランティア活動入門	7 名
(株) セキュリティ・アーネスト	車いすの操作要領及び視覚障害 者に対する対応	20 名
としまコミュニティ大学	災害ボランティアについて	16 名
豊島法人会	障害者サポート講座	17 名
区民ひろば高松	防災展「被災地支援に行って」	延べ 30 名

(3) 福祉教育支援事業

- ・福祉学習へのサポート
- ・区立小中学校における福祉学習の講師謝礼の助成

学 校 名	内 容	対 象
川村小学校	講義「ボランティア活動について」	6 年生 117 名
帝京平成大学	ボランティア入門講座	言語聴覚学科 1 年生 80 名
文成小学校	ブラインドウォーク体験	4 年生 52 名

	富士見台小学校	車いす、ブラインドウォーク体験	4年生 41名
	千早高校	防災体験学習 災害ボランティアセンター体験	1年生 210名
	文成小学校	福祉学習の講師謝礼の助成	
	駒込小学校		

(5) 給食ボランティアグループ助成事業

事業目標	地域との交流の乏しいひとり暮らし高齢者にバランスの取れた食事を提供することにより、健康の増進、孤独感の解消及び地域社会との交流を促進します。				
事業内容	◇団体 5団体 ◇回数 月2回 ◇会場 4ヶ所				
実績	単位：(円/数)				
	グループ	25年度		24年度	
		助成額	食数	助成額	食数
	老人食を考える会 千早会場	887,400	1,757	801,600	1,564
	老人食を考える会 勤福会場	823,420	1,650	797,340	1,398
	ボランティア友愛	431,480	545	411,480	540
	SC 豊友会	584,640	1,114	632,360	1,384
	豊友会	533,240	603	537,960	595
	会場使用料分助成	416,400	—	416,400	—
	合計	3,676,580	5,669	3,597,140	5,481
	協力者数	45名		44名	
給食受給者数	188名		173名		
※食材費、活動費、細菌検査料などに対する助成					

(6) 不要入れ歯回収事業

事業目標	環境問題への取り組みから福祉活動への取り組みへと地域活動の幅を広げ、多様な形での区民の参画を促進します。			
事業内容	不要となった入れ歯に含まれる貴金属をリサイクルし、その収益をユニセフを通じて世界の子どもたちの支援や、地域福祉活動の資金として活用します。			
実績	〔設置場所〕 ①本庁舎 1 階裏玄関 ②西部区民事務所入口			
		25 年度	24 年度	
	回収量	993 グラム	1,814 グラム	
	売却額	79,091 円	277,528 円	
	使い道	ユニセフ	31,636 円	111,011 円
		社会福祉協議会	31,636 円	111,011 円
リサイクル協会		15,819 円	55,506 円	

(7) 使用済み切手の回収・活用

事業目標	子どもから大人まで誰もが手軽に出来るボランティア活動として、区民や学校企業等に周知し、地域福祉活動への参画を促進します。		
事業内容	ボランティアセンターにおいて回収した使用済みの切手を、ボランティア団体が整理します。それを取扱い業者に売却して得られた収益を貴重な地域活動資金として地域福祉事業に活用します。		
実績		25 年度	24 年度
	受領件数	429 件	464 件
	売却量	82.3 キログラム	86.87 キログラム
	売却額	49,780 円	53,280 円
	<p>・平成 23 年度より、池袋周辺の郵便局の協力を得て、池袋駅前郵便局やメトロポリタンプラザ内郵便局等に使用済み切手の回収箱を設置しています。</p>		

めざすまちの姿 Ⅲ. 災害に強いまち

災害時に支援を必要とする人たちを地域で支えるために、日ごろから、協力者による見守り活動を行い、地域での災害支援体制について検討を進めます。

東日本大震災の教訓を生かし、「災害ボランティアの育成」「としま災害ボランティアセンター運営マニュアル」の見直しを行います。

(1) 災害時の支援体制の強化

事業目標	<ul style="list-style-type: none"> 要援護者の支援プランを本人や家族の同意を得ながら地域の支援者とともに作成します。 固定化している防災訓練参加者を若い世代にも広げます。 					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 日頃から災害時の要援護者の所在を把握しておき、本人・家族の協力のもとに地域の方とともに支援プランを作成します。 区との連携を図りながら、地域で行われる防災訓練に中学生等若い世代の参加を呼びかけます。 災害弱者が避難する「福祉救援センター」の設置を検討します。 					
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> 支援プラン作成は、希望者を対象とします。 行政との連携のもとに希望者の把握を行います。 個人情報に留意しながら進めます。 					
プラン作成	年 度	2 4 (実績)	2 5 (実績)	2 6	2 7	2 8
状況	プラン作成件数	2 0 (0)	4 0 (0)	6 0	8 0	1 0 0

(2) 災害ボランティアの育成（重点事業）

事業目標	<ul style="list-style-type: none"> 災害ボランティアの登録者を増やします。 東日本大震災被災者への支援等の経験を活かし、ボランティア力の向上に努めます。 					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 災害ボランティアとして登録した者に対し、心構え、実際のボランティア活動の在り方等について研修を行い災害時に備えます。 					
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> 登録を随時受け付け、災害ボランティアの役割、活動内容などについて定期的に研修を行い登録者の交流を図ります。 					
登録者の	年 度	2 4 (実績)	2 5 (実績)	2 6	2 7	2 8
状 況	登録者人数	70 (50)	100 (54)	150	200	300

(3) 「としま災害ボランティアセンター運営マニュアル」の作成

事業目標	・東日本大震災の教訓を生かしたマニュアルを作ります。
事業内容	・災害ボランティアの活動内容について新しい情報を加えたマニュアルに見 な おします。
実 績	24年4月に社会福祉協議会の検討会で作成しました。今後は、災害ボラン ティアと共に、マニュアルの普及啓発を行います。

(4) 災害ボランティア支援事業

事業目標	災害ボランティアの登録者を増やし、災害時の心構え、実際のボランティア活 動のあり方等について研修を行います。						
事業内容	①災害ボランティアを育成します。 ②養成講座・研修会を開催します。						
実 績	①災害ボランティア登録						
		25年度			24年度		
		更新	新規	合計	更新	新規	合計
	登 録 者	46名	8名	54名	25名	25名	50名
	②養成講座、研修会等の開催						
	区分	内容				参加者数	
	災害ボランティア 養成講座	講義、ワークショップ（避難所運営ゲーム 「HUG」） 他				17名	
	災害ボランティア 研修会	豊島区内の災害時要援護者支援対策につい て、要援護者支援体験 他				27名	
	災害ボランティア 研修会	講義、災害ボランティアセンター運営シミ ュレーション				16名	

(5) 東日本大震災避難者の孤立化防止事業 (※東京都社会福祉協議会補助事業)

事業目標	<p>豊島区内の避難者（特に高齢者・障がい者等の要援護者）に対し、区や町会、民生委員等と連携しながら戸別訪問、サロンの運営等により避難者を支援し孤立化防止を図ります。</p> <p>◇対象者 平成25年9月30日現在 79世帯、171名</p>
事業内容	<p>①戸別訪問を実施し、安否確認及び困りごと相談等を行います</p> <p>②巣鴨と千川にサロンを設置し運営します。</p> <p>③食事会等の普及・啓発事業を実施し、被災者同士及び地域住民との交流を図ります。</p>
実績	<p>①地区担当者による戸別訪問、電話面談を6月～8月に実施しました。 訪問等 77世帯。転居等 3世帯。不明 2世帯。</p> <p>②サロンの運営 ・利用者 延 1,825名 ・サロン通信「笑顔」の7～12号発行</p> <p>③普及・啓発事業（8月19日） ・豊島区・全日本司厨士協会共催による、「第4回としま地域交流のつどい」を開催しました。 ・参加者数：被災者 52名、地域関係者 53名、司厨士協会 37名、 計 142名</p>



第4回 としま地域交流のつどい（於：勤労福祉会館）

(6) 安心・安全なまちづくり

事業目標	セーフ・コミュニティの一環として、平成 22 年度の町会連合会との事業協力協定締結を記念して「あんしんカード」を発行し安全・安心なまちづくりを目指します。
事業内容	カードにかかりつけ医や緊急連絡先等を記入でき、災害や事故等に備えて常備携帯する「あんしんカード」を作成します。
実績	24 年 4 月に 8 千枚追加作成。延 7 万枚作成しました。 各種イベント等で配布する。又、希望者には、社協窓口・区民ひろば・東西区民事務所を通じて配布を実施しています。

(7) 安全な住まい方相談・支援事業

事業目標	ひとり暮らし高齢者など援護を必要とする人に、住宅用火災警報器の取付けなどを通じて、安全・安心な住まいづくりを支援します。
事業内容	区内在住で、65 歳以上の一人暮らし（高齢者のみ世帯含む）の方の住宅に、住宅用火災警報器（世帯に 2 台まで）を設置します。設置作業は、東京土建一般労働組合豊島支部の協力により行います。 ※未設置の方 ※既に当事業を利用した方、区やシルバー人材センターの事業を利用した方は、対象外
実績	8 世帯に、住宅用火災警報器 15 個を設置。

(8) 防災訓練等への協力

事業目標	区主催の合同防災訓練の小中学生への防災教育に協力するため職員を派遣します。		
事業内容	災害時の要援護者支援や、小中学生の役割について学習します。		
実績	[防災訓練等への協力]		
	会 場	内 容	対 象
	千川中学校	合同防災訓練・防災体験授業、車いす体験	中学生
	西巢鴨中学校	合同防災訓練・防災体験授業 車いす体験	中学生 地域住民
	千登世橋中学校	合同防災訓練・防災体験授業、 車いす体験	中学生 地域住民
	南長崎中央公園	合同防災訓練、車いす体験	地域住民
	仰高小学校	合同防災訓練、車いす体験	地域住民
	巢鴨小学校	防災体験授業、車いす体験	小学生

めざすまちの姿 IV. 地域の元気がみえるまち

親、地域、学校と連携して、子どもたちが地域でのびのびと過ごせる環境をつくるとともに、中高生をはじめ、大学生など若者が地域で役割を担い、活躍していく場を創出します。

また、小地域活動を推進し、地域のつながりを深め、町会・自治会の更なる活性化への取り組みを行います。

(1) 小地域でのボランティア活動の推進

事業目標	身近な地域で子どもから高齢者まで誰もが生きがいをもってボランティア活動ができるように、活動の場を確保します。	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で住民が主体的に活動や交流ができる拠点となる場所等の確保に努めます。 ・身近な居場所を小地域の単位として活動の場づくりについて啓発します。 	
実績	①サロン活動の立ち上げ、運営の支援を行った。	
	サロンの名	回数
	きずなサロン	6回

(2) 若い世代の町会・自治会での活躍の場の確保

事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活性化と地域力を高めるため、地域の基礎的組織である町会・自治会の活動に若い世代が参画する機会を広げます。 ・若い世代に地域の一員であることを理解してもらうことから始めます。 					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・企画の段階から中高生の意見を取り入れた事業を実施します。 ・地域の学生が地域活動のリーダーになれるよう育成します。 ・子どもたちが地域に関心の持てる活動を行います。 					
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・町会・自治会、「区民ひろば」等で実施する事業への参加を呼びかけます。 ・地域で祭りや子ども対象の事業等を企画するとき、子どもの参加を促します。 					
企画時より 中高生の 参加状況	年 度	24 (実績)	25 (実績)	26	27	28
	団 体 数	10 (0)	20 (0)	30	40	50

(3) 地域の子どもを地域で見守る体制の構築

事業目標	・次代を担う子どもたちが、いきいきと育つように、地域の子どもたちを地域で見守る体制をつくります。					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもスキップ」の子どもたちとの交流を通し関わりを深めます。 ・小学生の登下校の見守りを行います。 ・地域でのあいさつを心がけます。 					
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で登下校の見守り体制を推進します。 ・小学校単位で見守り状況を調査し関係者で対策を練ります。 					
見守り状況	年 度	24 (実績)	25 (実績)	26	27	28
	見守り実施数	10 (0)	20 (0)	30	40	50

(4) 町会・自治会の更なる活性化への協力と支援

事業目標	・町会・自治会の加入率を高め、地域の活性化を図ります。					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域全体で町会・自治会が加入者を増やす取り組みを行うことを応援します。特に、高層マンションの住民に対する町会・自治会加入の呼びかけを推進します。 ・新たなイベントを企画する等、地域のまちおこしの支援を行います。 					
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の取り組みを支援します。 ・区民部の協力を得て数値を把握します。 					
町会・自治会加入状況	年 度	24 (実績)	25 (実績)	26	27	28
	町会・自治会加入率 (%)	55 (52.7)	60 (52.7)	65	65	70

(6) サロン支援事業

事業目標	町会・自治会をはじめとする団体等が高齢者や子育て中の親子などを対象としたサロン活動に対し、助成をはじめとする総合的な支援を行い、高齢者などの閉じこもりを防止し、福祉課題や生活課題の早期発見、早期解決を図ります。			
事業内容	・母親グループや民生・児童委員協議会などが行う子育てサロン、町会や高齢者クラブが行う高齢者サロンへ支援をします。			
実績	・サロン支援			
	区分	25年度	24年度	主な内容
	高齢者サロン	9団体 (448,100円)	8団体 (429,600円)	健康づくり、趣味活動、昼食会、情報交換など
子育てサロン	6団体 (360,000円)	6団体 (360,000円)	情報交換、仲間づくり、子育て支援（相談など）	

めざすまちの姿 V. 協働のしくみがみえるまち

福祉課題を抱える人々の福祉ニーズが多様化している中、課題解決に向けてボランティアセンターの機能を充実していくとともに、行政や町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、地域の福祉関係団体等との協働のもと、取り組んでいきます。必要な情報については、個人情報に配慮しつつ共有化していくシステムをつくりま

(1) ボランティアセンター機能の充実

事業目標	区民の多様なニーズに応じられるようボランティアセンターの機能を充実していきます。特に、生活困窮者、障がい者（児）等へ支援するしくみづくりをします。
事業内容	・要支援者の要望に迅速に応えられるようボランティアの育成に努めます。 ・地域で活動する新たな人材を発掘し、企業のボランティア活動の参画を促す等、情報センターとしての役割を果たします。

実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・目的別登録制を導入します。 ・地域ネットワーク構築のため、運営協議会の充実を図ります。 					
ボランティア活動状況	年 度	24 (実績)	25 (実績)	26	27	28
	※活動団体数	350 (331)	370 (338)	400	450	500

※ 豊島ボランティアセンターに登録している活動団体数

(2) 多様な地域福祉に関する情報の共有化と区民への迅速な発信

事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域ごとに連絡会を設置します。 ・区民、行政、社会福祉協議会、地域団体など、関係者が福祉関係資源の情報を十分共有できる仕組みをつくります。 					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の生活課題や関係者の福祉情報の共有化を図り、地域福祉を推進します。 					
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉に関する身近な情報を共有するため、8圏域内で年2回連絡会を開催します。 ・団体が輪番制で事務局を務めます。 					
連絡会の実施状況	年 度	24 (実績)	25 (実績)	26	27	28
	※連絡会回数	8 (0)	16 (0)	16	16	16

※ 8圏域内で実施した連絡会の回数

(3) 社会福祉協議会と団体等との協働化

事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・町会、自治会、民生委員・児童委員協議会、青少年育成委員会、NPO、PTAなどとの連携のもとに地域福祉活動を展開します。 					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体と社会福祉協議会との協働のもとに、魅力的な協働事業をつくります。 ・団体と協働で実施する事業について共催・後援等の名義を使用します。 					
実 績	共催事業 1件、後援事業 19件					
協働の状況	年 度	24 (実績)	25 (実績)	26	27	28
	※事業数	5 (7)	10 (19)	15	20	25

※ 社会福祉協議会が関わり協働で行っている事業数

(4) ボランティアセンター運営事業

事業目標	ボランティア活動の理解と参加促進を図るための中核として、ボランティア・市民活動を推進、支援します。			
事業内容	①広報紙等を活用した情報提供をします。 ②ボランティアコーディネーターによる相談受付を実施します。 ③拠点となる活動場所を提供します。			
実績	①[情報提供]			
	区 分		25 年度	
	ボランティアセンターだよりの発行 (A4 版 6~8 頁)		月 1 回	5,300 部
	ホームページによる情報提供		随時更新	
	福祉施設・ボランティア団体情報 (閲覧ファイル)		338 件	
	※センターだよりは、身近な場所で入手できるよう、区内公共施設 189 ヲ所、郵便局、銀行など 119 ヲ所から協力を得て配付しています。			
	②[相談受付]			
	区 分		25 年度	24 年度
	ボランティア活動相談等に関する相談	ボランティア活動相談	146 件	141 件
		ボランティア募集相談	39 件	36 件
		その他の相談	863 件	1,018 件
		合 計	1,048 件	1,195 件
ボランティア保険の取扱い	基本タイプ	2,560 名	2,760 名	
	天災タイプ	842 名	1,063 名	
	合 計	3,402 名	3,823 名	
行事保険の取扱い		142 件	116 件	
③ [活動場所の提供 (豊島ボランティアセンター活動室)]				
区 分	25 年度		24 年度	
	利用延件数	利用延人数	利用延件数	利用延人数
午 前	171 件	1,390 人	169 件	1,222 人
午 後	234 件	1,065 人	236 件	1,157 人
夜 間	44 件	218 人	69 件	272 人
合 計	449 件	2,673 人	474 件	2,651 人
会 議	354 件	—	320 件	—

(5) 障害者施設・団体等事業助成

事業目標	地域の福祉向上のための活動を自主的に実施する町会・自治会、ボランティア・市民活動団体、福祉施設などに対し、事業に要する費用の一部を助成し、地域福祉活動の充実を図ります。				
事業内容	各種団体が実施する、社会福祉の啓発や研修、世代間交流などに対し、事業費の一部を助成します。 この事業の財源は、歳末たすけあい募金を充てており、会報紙、ホームページ、区政連絡会等により周知しています。				
実績		25年度		24年度	
		決定数	決定額	決定数	決定額
	団体	61件	8,151,000円	67件	9,405,000円
町会	63件	69件			

(6) 地域福祉推進助成事業

事業目標	民間の福祉施設や団体が、地域に根ざして行う先駆的、開拓的、実験的事業の振興と安定した事業運営を支援します。				
事業内容	豊島区補助金等を財源として、事業費の一部を助成します。				
実績		25年度		24年度	
		決定数	決定額	決定数	決定額
	団体	5件	12,500,000円	5件	12,500,000円
(毎日食事サービス、家事援助サービス、移送サービス)					

(7) 親子ふれあい助成

事業目標	障がい児とその保護者、または介護者及び多子家庭、ひとり親家庭の児童に対し、施設利用料の一部を助成することにより、社会参加を促し、多くの人との交流、自然とのふれあい体験などの機会提供をもって子育て支援の充実を図ります。
------	--

事業内容 実績	障がい児及び多子家庭（18歳未満の子3人以上の家庭）、ひとり親家庭に対し、施設利用料の一部を助成します。		
		25年度	24年度
	件数	27件	21件
	利用者	63名	48名
	助成額	67,000円	51,000円

（8）区との協働事業

事業名	内 容
スポーツのつどい	<p>職員を派遣しています。3障がい者合同の年一回の大会です。</p> <p>◇期 日 平成25年10月13日（日）</p> <p>◇会 場 豊島区立池袋中学校 校庭</p> <p>◇内 容 ・競技 （パン食い競走、玉入れ合戦、借り物競走など） ・アトラクション（池袋中学校吹奏楽部演奏）</p> <p>◇参加者 460名</p> <p>○池袋中学校の生徒、池袋第二小学校の児童がボランティアとして参加しています。</p>
障害者美術展の開催	<p>第7回豊島区障害者美術展「ときめき想造展」の開催</p> <p>区内の障害者が制作した美術作品について、その芸術性、制作活動の状況などを広く紹介し、障害者への理解を深めるとともに障害者の社会参加を促進します。</p> <p>◇期 日 平成26年3月11日（火）～3月16日（日）</p> <p>◇会 場 区民センター 1階 総合展示場</p> <p>◇内 容 絵画・陶芸等75点を展示 最優秀賞他5賞（16名）に記念品の盾を授与</p>

（9）役員会議等

事業目標	社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を确实、効果的かつ適正に行うため、自主的に経営基盤の強化を図るとともに、提供する福祉サービス、地域福祉の向上並びに事業経営の透明性の確保を図ります。
------	---

実 績	〔正副会長会〕		
	正副会長会	<ul style="list-style-type: none"> ○平成 25 年 5 月 23 日 (木) 開催 ・平成 24 年度事業報告及び収支決算について ・社会福祉協議会の人事異動について ・豊島社協創立 60 周年記念事業の報告について ○平成 25 年 11 月 19 日 (火) 開催 ・平成 25 年度上半期事業報告について ・平成 25 年度上半期収支決算について ○平成 26 年 3 月 20 日 (木) 開催 ・平成 26 年度事業計画及び収支予算について ・規則・規程の改正について 	3 回
	〔役員会議〕		
	会議名	主 な 内 容	回数
	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ○平成 25 年 5 月 30 日 (木) 開催 ・平成 24 年度事業報告、収支決算 ・定款の一部変更について ・豊島社協創立 60 周年記念事業の報告について ○平成 25 年 11 月 26 日 (火) 開催 ・補正予算について ・平成 25 年度上半期事業報告・収支決算報告について ○平成 26 年 1 月 27 日 (月) 開催 ・評議員の補充選任について ○平成 26 年 3 月 26 日 (水) 開催 ・平成 26 年度事業計画及び収支予算について ・規則・規程の一部改正について 	4 回
	評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ○平成 25 年 5 月 30 日 (木) 開催 ・平成 24 年度事業報告、収支決算 ・定款の一部変更について ・豊島社協創立 60 周年記念事業の報告について ○平成 25 年 11 月 27 日 (水) 開催 ・補正予算について ・平成 25 年度上半期事業報告・収支決算報告について ○平成 26 年 3 月 27 日 (木) 開催 ・平成 26 年度事業計画及び収支予算について ・規則・規程の一部改正について 	3 回
〔監査〕			
監事監査	<ul style="list-style-type: none"> ○平成 25 年 5 月 20 日 (月) 実施 ・平成 24 年度事業報告、収支決算 ○平成 25 年 11 月 20 日 (水) 実施 ・平成 25 年度上半期事業報告、収支決算 	2 回	

〔各種委員会〕		
	名 称	回 数
	赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動実施委員会	1 回
	配分推せん委員会	2 回
	豊島区社会福祉協議会 創立 60 周年記念事業実行委員会	2 回
〔地域福祉活動計画推進委員会〕		
推進委員会	<p>○平成 25 年 12 月 18 日 (水)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 24 年度豊島区民地域福祉活動計画実績報告について ・ 地域福祉サポーターについて <p>○平成 26 年 3 月 4 日 (火)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域福祉活動計画の見直しについて ・ 平成 26 年度 C S W の配置について 	2 回

(10) 感謝状・表彰状贈呈

事業目標	社会福祉協議会の事業発展並びに、豊島区内の社会福祉の向上に功労のあった方に対し、感謝の意を表し感謝状を贈呈します。
実施内容	<p>①感謝状贈呈式 ※創立 60 周年記念式典にて贈呈</p> <p>◇期 日 平成 25 年 5 月 19 日 (日)</p> <p>◇会 場 豊島公会堂</p> <p>◇対象者 68 名</p> <p>②上記以外の感謝状贈呈</p> <p>◇対象者 3 名 (町会長 2 名、民生委員児童委員 1 名)</p> <p>③表彰状贈呈式 ※創立 60 周年記念式典にて贈呈</p> <p>今年度は創立 60 周年の年にあたるため、当協議会の活動と区民の福祉向上に、継続して長期間貢献していただいている団体と、勤続 20 年超の職員に対して表彰状を贈呈しました。</p> <p>◇被表彰者 豊島区町会連合会 豊島区民生委員児童委員協議会 (6 地区) 豊島区青少年育成委員会連合会 勤続 20 年超の職員 5 名</p>

実 績		【感謝状贈呈】		
		区 分	25 年度	24 年度
社会福祉功勞	役員		9 名	2 名
	町会長		16 名	11 名
	民生委員児童委員		3 名	0 名
寄付			25 件	19 件
会長特認功勞			20 件	12 件
計			73 名	44 名



感謝状贈呈式の様子

(11) 広報事業

事業目標	社協事業、社会福祉・地域福祉に関する情報を提供し、会員拡充、社会福祉に関する啓発、社会参加などの動機付けを図ります。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・会報誌「豊島福祉」の発行 【第238号（春号）・第239号（夏号）・第240号（秋号）・第241号（冬号）】 ・広報誌「トモニっしん」の発行（VOL.16）・（VOL17） ・ホームページの運営

実 績	【会報誌】						
	会 報 誌	発行回数	発行部数	備 考			
	豊島福祉（A4版8頁）	4回	各7,000部	民生委員による個別配付及び事務局からの発送			
	【広報誌】						
	広 報 誌	発行回数	発行部数	備考			
	トモニつうしん（A3版4頁）	2回	各95,000部	新聞折込による配布			
【ホームページ】							
誰もが見やすく、利用しやすいようホームページを構築し、タイムリーな情報提供を行いました。							
アクセス件数							
アクセス件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	1,434	1,664	1,566	1,870	1,573	1,422	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	1,668	1,514	1,605	1,835	1,585	1,669	

（12）寄付金等の受領及び活用

事業目標	地域福祉事業の充実を図るため、区民等が寄付しやすい環境づくりと受け皿団体である旨のPRに努めるとともに、寄付者の意向を十分尊重した活用を図ります。
実 績	<p>寄付者の意向を十分に尊重した活用を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭、障がいのある子どもがいる家庭、東日本大震災で区内に避難している家庭への観劇招待 ・社会福祉施設やボランティア団体などの活動支援のための物品の配付

実績	〔実績〕			
			25年度	24年度
	寄付	金額	7,196,551円	6,574,334円
		件数	129件	112件
	物品寄付		38件	36件
	〔主な物品寄付〕			
品目		配付先等		
観劇招待券 (ミュージカル)		ひとり親家庭、障がい者(児)がいる家庭、 区内避難者等		
車いす		特別養護老人ホーム等の社会福祉施設		
保存食、雑巾、紙おむつ等		NPO法人、保育園等社会福祉施設		

(13) 証明写真提供事業

事業目標	証明写真機を設置し、豊島区役所を利用される方々等に対し、証明写真の提供サービスを実施することによって、その売上の一部を事務手数料として確保し、自主財源として活用することにより、地域福祉活動の充実を図ります。			
事業内容	サービスの実施及び運用は業者に委託。社協は運営に関する事務を行い、サービス実施事業者から事務手数料を受け取ります。 〔設置場所〕 豊島区役所正面玄関設置台数1台 手数料1セットにつき36% (24年度までは30%)			
実績			25年度	24年度
	売上金額		3,566,500円	4,010,100円
	手数料収入		1,283,940円	1,042,626円

(14) 募金機能付飲料水自動販売機設置事業

事業目標	豊島区役所の利用者等の利便性の向上を図ると共に、寄付を通じた社会参加活動の促進を図ります。同時にその売上の一部を事務手数料として確保し、自主財源として活用することにより、地域福祉活動の充実を図ります。		
事業内容	サービスの実施及び運用は業者に委託。社協は運営に関する事務を行い、サービス実施事業者から事務手数料を受け取ります。 〔設置場所〕 豊島区役所地下1階 売店内 設置台数1台 手数料 売上金額の30% (22年度までは10%)		

実 績		25 年度	24 年度
	売上金額	1,506,410 円	1,729,940 円
	手数料収入	451,923 円	518,982 円
	* 寄付金収入	1,630 円	1,510 円

(15) 共同募金運動

事業目標	社会環境の変化に的確に対応し、寄付者の思いを反映しながら、地域のさまざまな機関・団体と密接な連携を深め、地域住民の理解と参加を得ながら地域福祉活動の推進を図ります。		
実 績	[25 年度重点目標 129 町会の参加を目指して]		
	○町会・自治会会長への理解の促進 ○使いみちの明確化の促進 ○地域の団体、組織への参加促進 ○区民への参加呼びかけの強化 ○地域での募金活用事業の募集と周知の強化		
	[募金実績]		
	区 分	募金方法	25 年度
	赤い羽根共同募金	各戸募金	9,664,166 円
		窓口（寄付）	56,948 円
		街頭募金	116,736 円
		募金箱	25,980 円
		職場募金	164,460 円
		その他	0 円
合 計		10,028,290 円	
歳末たすけあい・地域福祉募金	各戸募金	10,005,743 円	
	窓口（寄付）	150,580 円	
	街頭募金	0 円	
	募金箱	3,126 円	
	職場募金	115,126 円	
	繰越金等	304 円	
	合 計	10,274,879 円	
[募金の使いみち]			
○赤い羽根共同募金			
項 目	金 額	内 容 ・ 備 考	
小地域活動費（町会）	802,263 円	各戸募金の 8%相当額（25 年度配分）	
事務費（一般）	501,000 円	募金総額の約 5%相当額（26 年度配分）	
事務費（推せん委員会）	300,000 円	募金総額の約 3%相当額（26 年度配分）	

地域配分(B配分)	6,510,000円	募金総額の65%相当額(27年度配分)
全都配分(A配分)	1,915,027円	都内の福祉施設等に配分(19%相当額)
合計	10,028,290円	

○歳末たすけあい・地域福祉募金

項目	金額	内容・備考
町会事務費	1,000,568円	募金総額の10%相当額(25年度配分)
事務費	26,919円	
地域福祉活動費	9,247,392円	募金総額の90%相当額(26年度配分)
合計	10,274,879円	

[委員会開催状況]

会議名	主な内容	回数
赤い羽根共同募金・ 歳末たすけあい運動実施委員会 (※東京都共同募金会との 打合せ会も実施)	○平成25年7月19日(金) ・平成24年度共同募金実績報告 ・平成25年度共同募金運動 ・豊島地区の取り組みについて	1回
配分推せん委員会	○平成25年7月26日(金) ・平成24年度地域配分結果報告 ・平成25年度配分推せん委員会の運営について	2回
	○平成26年1月27日(月) ・平成25年度共同募金運動報告 ・赤い羽根募金(A・B配分)の使用配分について ・歳末たすけあい募金の使用配分について	
	○施設視察を実施 〈A配分施設視察〉 期日:5月31日 施設:1か所 ・ジョブトレーニング事業所 参加数:3名 (内訳:委員2名・職員1名) 〈B配分施設視察〉 期日:12月10日~12月17日 施設:9か所 ・地域活動支援センター、保育園等 参加数:13名 (内訳:委員9名・職員4名)	2回

※実施委員会の委員は、社会福祉協議会の理事・区政連絡会地区委員長の職にあたる者・行政関係者で構成されています。(委員数33名)

※配分推せん委員会の委員は、地区の町会・自治会、学識経験者、社会福祉関係団体等で構成されています。(委員数13名)



赤い羽根街頭募金活動(10月2日池袋駅)



同(10月4日巣鴨駅)

(16) 会員制度の運営

事業目標	社協活動を広く住民に周知し、区民や各種団体が社協の会員になることにより、区民の地域福祉活動を促進し、地域福祉コミュニティの基盤強化、地域の福祉基盤の充実を図ります。																																						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「豊島社協ハンドブック 2013」を発行し、会員特典として会員に配付します。 ・会報「豊島福祉」を配布します。 ・イベント等で会員への加入依頼を行います。 ・長期継続会員へのプレゼントを実施します。 ・広報紙「トモニーつうしん」に会員募集記事を掲載します。 ・「わたしの記録帳」を会員へ配付します。 																																						
実績	<p>[会員登録状況]</p> <table border="1" data-bbox="331 1391 1417 1827"> <thead> <tr> <th data-bbox="331 1391 563 1451"></th> <th colspan="2" data-bbox="568 1391 983 1451">25年度</th> <th colspan="2" data-bbox="987 1391 1417 1451">24年度</th> </tr> <tr> <th data-bbox="331 1451 563 1512">区分</th> <th data-bbox="568 1451 754 1512">会員数</th> <th data-bbox="759 1451 983 1512">金額</th> <th data-bbox="987 1451 1174 1512">会員数</th> <th data-bbox="1179 1451 1417 1512">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="331 1512 563 1572">個人</td> <td data-bbox="568 1512 754 1572">4,530件</td> <td data-bbox="759 1512 983 1572">6,202,000円</td> <td data-bbox="987 1512 1174 1572">4,588件</td> <td data-bbox="1179 1512 1417 1572">6,283,000円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="331 1572 563 1632">団体</td> <td data-bbox="568 1572 754 1632">298件</td> <td data-bbox="759 1572 983 1632">1,218,000円</td> <td data-bbox="987 1572 1174 1632">296件</td> <td data-bbox="1179 1572 1417 1632">1,234,000円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="331 1632 563 1693">施設</td> <td data-bbox="568 1632 754 1693">54件</td> <td data-bbox="759 1632 983 1693">248,000円</td> <td data-bbox="987 1632 1174 1693">53件</td> <td data-bbox="1179 1632 1417 1693">239,000円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="331 1693 563 1753">賛助</td> <td data-bbox="568 1693 754 1753">162件</td> <td data-bbox="759 1693 983 1753">557,000円</td> <td data-bbox="987 1693 1174 1753">167件</td> <td data-bbox="1179 1693 1417 1753">581,000円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="331 1753 563 1827">合計</td> <td data-bbox="568 1753 754 1827">5,044件</td> <td data-bbox="759 1753 983 1827">8,225,000円</td> <td data-bbox="987 1753 1174 1827">5,104件</td> <td data-bbox="1179 1753 1417 1827">8,337,000円</td> </tr> </tbody> </table>					25年度		24年度		区分	会員数	金額	会員数	金額	個人	4,530件	6,202,000円	4,588件	6,283,000円	団体	298件	1,218,000円	296件	1,234,000円	施設	54件	248,000円	53件	239,000円	賛助	162件	557,000円	167件	581,000円	合計	5,044件	8,225,000円	5,104件	8,337,000円
	25年度		24年度																																				
区分	会員数	金額	会員数	金額																																			
個人	4,530件	6,202,000円	4,588件	6,283,000円																																			
団体	298件	1,218,000円	296件	1,234,000円																																			
施設	54件	248,000円	53件	239,000円																																			
賛助	162件	557,000円	167件	581,000円																																			
合計	5,044件	8,225,000円	5,104件	8,337,000円																																			